

集会アピール

2011年3月11日、東日本大震災により発生した東京電力福島第一原子力発電所の事故は、いまだその収束の見通しもないまま、今日で一周年を迎える事になりました。福島第一原発の現場では、



アピール文を読み上げた三浦協子さん

今なお多くの作業員の方々が日々被ばくを強いられながら、事故の処理に当たっています。

環境にまき散らされた放射能は、放射性セシウムだけで広島型原爆168個分と言われ、日本全土に降り注ぎました。これから、終わりのない放射能汚染の時代が始まります。私たちは広島、長崎被爆者の問題を未解決のまま、原発の被害者であり、未来の世代への加害者であるという立場に立たされました。

この「原発震災」は決して天災などではありません。国策の名の下で、原発に対する国民の批判や不安をウソとお金と力で押さえ込み、利益追求のために地震列島に59基もの原発を建設してきた国と電力会社、原子力産業の責任であることは明らかです。

私たちのふるさと青森県は、危険なものは都会から離れた所に建設するという国策に従ってきた結果、原子力産業の一大拠点となってしまいました。建設中の大間原発は、世界に前例がない、MOX燃料のみを使用する発電所です。そしてその大きな危険性が指摘されています。全国の原発から出された核のゴミが、「核燃料サイクル政策」の名のもとに六ヶ所再処理工場に集められ、さらに「むつ中間貯蔵施設」が建設されようとしています。六ヶ所再処理工場が本格稼働すれば、わずか1日の稼働で原発1年分の放射能を放出するとされています。貯蔵プールには3000トンもの使用済み核燃料が保管され、その危険性は原発の比ではありません。

青森県民の皆さんに呼びかけます。原発マネーに私たちの命と暮らしを売り渡す事はもうやめましょう。原発・核燃がなくても、私たちは豊かに暮らせる知恵をもっています。子どもたちにこれ以上被ばくの危険と原子力の負の遺産を押しつけるのはやめましょう。次の世代にいのちをつなげていくために、「原発・核燃のない未来」を皆で選び取りましょう。

私たちは今日ここに集い、日本政府に対して原発・核燃をなくす政策へのすみやかな転換を求めます。同時に、三村青森県知事がこの運動の先頭に立つ事を求めます。そして改めて「原発・核燃はいらない」という思いを共有し、ここに原発・核燃との決別を宣言します。

「さようなら原発・核燃！」

2012年3月11日

さようなら原発・核燃3.11青森県民集会参加者一同

追悼文

あの日から一年がたちました。

地震と津波は、そこにあった日常生活を襲いました。2万人にもものぼる死者・行方不明者の一人ひとりとその周りの人々の心中を思うと胸が痛みます。原発事故は、いまだに平穏な生活を奪い続けています。避難した人びと、現地で暮らし続けている人びと、双方に襲い続けている放射能の恐怖を生み出した原発への怒りの気持ちでいっぱいです。そして、遅々として進まない復興に苛立ち、苦しんだ一年でもありました。

いま私たちは、「自分に何ができるのか」「復興にどう役立てるか」とみずから問いかけています。そして、一日も早い復興を成し遂げ、二度と同じ苦しみを生み出さない未来をつくっていくという誓いをたてます。

すべての犠牲者の方々に思いを馳せて、故郷を取り戻し、次の世代に、今度こそ安心して安全な未来をつくっていくことを胸に誓い、追悼の気持ちを表したいと思います。

黙祷。



追悼文を読み上げた加藤小百合さん

さようなら原発・核燃3.11 青森県民集会ウォークコース

青森市文化会館 → ホテルクラウンパレス (旧 厚生年金会館) 出発地点
 青森港 → ホテル青森 → 新町通り → 協働社 → 青森県庁 (県庁を人の輪で囲みます)



ウォーク先頭

ウォーク最後尾

賛同団体・賛同個人名簿

■賛同団体（90 団体・3月31日現在）

IPPNW 核戦争防止国際医師会議、青森県教職員組合、青森県高等学校・障害児学校教職員組合、青森県商工団体連合会、青森県地域自治体問題研究所、青森県中高年雇用福祉事業団、青森県農業者政治連盟、青森県農民運動連合会、青森県の将来を憂える会、青森県保険医協会、青森保健生活協同組合、青森県民主医療機関連合会、青森県りんご協会、青森県労働組合総連合、青森生活と健康を守る会、あさこはうすの会、奥羽教区核燃料サイクル問題小委員会、核燃料サイクル阻止 1 万人訴訟原告団、核燃・だまっちゃおられん津軽の会、核燃料サイクル立地反対連絡会議、核燃料廃棄物搬入阻止実行委員会、九条の会・新和、原水爆禁止青森県民会議、原水爆禁止青森県協議会、コープあおもり弘前地域、五所川原民主商工会、狭山事件を考える青森県民の会、三陸の海を放射能から守る岩手の会、下北の原発・核燃を考える会、真宗大谷派 法源寺、新日本婦人の会弘前支部、新日本婦人の会青森県本部、生活協同組合コープあおもり、生活クラブ生活協同組合、全日本年金者組合青森県本部、中弘南黒地区労働組合総連合、津軽農民組合、津軽保健生活協同組合、日教組青森県教職員組合、日本科学者会議青森支部、日本科学者会議青森支部八戸分会、日本科学者会議青森支部弘前分会、日本共産党青森県委員会、日本共産党青森市議員団、日本共産党上十三地区委員会、日本共産党津軽地区委員会、日本共産党東青地区委員会、日本キリスト教団八戸北伝道所、日本キリスト教団弘前教会社会委員会、日本民主主義文学会弘前支部、日本民主青年同盟青森県委員会、八戸医療生活協同組合、花とハーブの里、PEACE LAND、弘前・啄木を語る会、福島子ども保養基金、放射能から子どもを守る母親の会、放射能を拡散させない市民の会、みらいアクション青森、豊かな三陸の海を守る会、若竹の会、あおもり健康企画、いわぶち矯正歯科クリニック、大竹整形外科、おおはしクリニック、株式会社ファルマ、ギャラリー RYO、くば小児科クリニック、劇団 弘演、健生病院、健生五所川原診療所、小島歯科医院、澤井歯科医院、三条クリニック、社会福祉法人 虹、生協さくら病院、對馬歯科医院、なかざわ歯科、中畑歯科診療所、中村豊医院、成田歯科医院、ナルミ医院、ナンブクリニック、はただ酒店、八峰園、早川内科肛門科、みうらクリニック、ミカミ歯科、みどりがおか歯科クリニック、やぎはしファミリー歯科

■賛同個人（242名・3月31日現在）

青山貞利、明石綾香、阿部東、阿部千佳子、阿部康子、阿保香織、阿保玄馬、安藤晴美、安藤房治、石岡恭子、石川隆之、石田悟、石田実、石森伸二、泉谷信子、市川俊光、伊藤華奈子、伊藤しのぶ、伊藤真弘、伊東淑子、今井一枝、今井豊恵、今井誠、内山善雄、蝦名泰子、遠藤順子、逢坂光範、大川誠也、大谷真知子、大塚由紀子、大坪正一、小笠原厚子、小笠原豊和、奥本菜保巳、小山内忍、小山内祥代、小山内仁美、小田切今日子、小田切達、小田桐信子、小田桐徳子、小田切明和、小野弘誠、小山千枝子、開米重三郎、開米ハギ子、葛西亜由美、葛西孔明、葛西聡、葛西祐一、葛西祐生、葛西幸子、葛西よしこ、片桐拓、加藤あけみ、加藤久美子、加藤小百合、加藤友紀、兼平江津子、樺沢真紀子、鎌田昌子、神山博、菊川慶子、菊池兼人、菊地朱美、貴田岡武、きたみこう、木村英子、木村匡宏、木村幸一朗、木村和可子、工藤暁子、工藤佳子、工藤聡子、工藤聡、工藤俊逸、工藤保、工藤千恵子、工藤敏子、工藤ひろみ、工藤美代子、國吉保孝、久保田健介、久保田祐輝、熊野真規子、熊野洋平、倉坪茂彦、黒滝博道、黒沼利三、結柴依子、小池中、小池宏美、小井手直美、小枝淳一、古川今日子、越田潤子、小中幸子、小西順子、小西勇一、古村一雄、紺谷克孝、齋藤勝幸、齋藤幸一、齋藤千佳子、齋藤ちかし、齋藤美貴、齋藤友香、酒田孝、坂根敏治、坂本恵津子、坂本隆、崎野修、桜井安子、桜田節子、櫻庭留美子、佐藤明良、佐藤克巳、佐藤孝雄、佐藤豊彦、佐藤典子、佐藤久、佐藤まさ、佐藤真由美、佐藤光夫、佐藤実、佐原元、佐原若子、沢目亮、下山公栄、鈴木健仁、鈴木孝子、鈴木よし子、須藤宏、李沢敏明、諏訪益一、清藤しのぶ、高木鈴子、高木久子、高木美雪、高杉大地、高橋千鶴子、高松利昌、高村園佳、竹内昭江、竹田沙織、武田太志、竹浪恭二郎、竹浪純、田澤由香里、田代実、館田総子、田中恵美子、田中研、田中りつ子、田中玲、谷崎嘉治、田村久美子、田村由華、千嶋りん、千葉厚子、千葉正義、張樹槐、津川俊彦、津川信彦、坪卓也、寺田栄子、寺田秀範、戸川雅子、永井陽子、長尾秋人、中澤博子、中嶋香織、永瀬範明、永田文夫、中道雅史、中村花奈子、名越しおり、奈良岡静夫、奈良岡初子、成田清一、成田なつみ、成田百合子、成田美秀、縄文男、西谷秀明、仁平将、野村堅吉、野村けい子、乗田たか子、荻生田又子、長谷川シゲ子、長谷川禎子、長谷良志男、波多野宏行、花田進、原子智子、原田馨子、日景祐介、樋口敦子、兵頭勉、深作拓郎、福土勲、福土隆政、福田進治、福田眞琴、福原秋雄、藤田伴之、藤本結子、藤原竹二、船橋桂子、穂積順美、穂積夏子、堀川恵、前田みどり、松井純央、松田耕一郎、松山美子、間山俊美、間山浩、丸山隆、万谷雄之介、三浦昭、三浦協子、三浦暢子、三上恒子、三上範子、宮田浩文、宮永崇史、盛賀津子、盛有子、森永伊昭、森山佑美、矢澤アイサ、八島将仁、山内茂寛、山口由香、山田修久、山田大輔、山本陽子、横島美穂子、横山慶一、横山祥子、吉沢せつゑ、米澤成子